

t-jan

【てい-じゃん】

広報たかおか

takaoka JA news
の頭文字から名付けられました
「食と地域貢献を大切にするJAの情報誌」

JA高岡

2022 1
vol. 692

令和4年1月発行



ja-takaoka.or.jp/



表紙の紹介は16ページをご覧ください

特集

- ・新年ごあいさつ
- ・JA富山県大会
- ・子どもたちの農業体験
- ・「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

- 2 新年ごあいさつ
- 3 JA富山県大会
- 4 子どもたちの農業体験
- 5 「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール
- 6 園芸情報
- 7 営農情報
- 8 ホットライン
- 10 高岡宝物伝・パズル・おたより
- 12 知得情報
- 13 理事会だより・協同のあしあとカレンダー
- 14 情報コーナー

—持続可能な富山県農業の確立と地域の活性化をめざして—

第48回 J A 富山県大会

第48回 J A 富山県大会



第48回 J A 富山県大会が、11月22日(月) 富山県 J A 会館 8 階ホールで開催されました。大会には約170名が参加し、「持続可能な富山県農業の確立と地域の活性化をめざして」の実践に関する大会決議を採択しました。

J A グループの今後3カ年の取り組みの基本方針となる今回の大会議案は、前回大会で決議した方向性を継続し、下記の4つの柱を重点として取り組みます。

1 持続可能な食料・農業基盤の確立

農業者の所得増大と農業生産の拡大に向けて、環境負荷に配慮しつつ、多様な農業者の確保と省力化・生産性の向上、販売強化等をすすめます。

2 持続可能な組織・事業基盤の確立と地域の活性化

多様な組合員・地域住民との対話を徹底し、新たな活動参加者や新規就農者とも関係を強化することで地域・組織・事業の活性化に取り組みます。

3 不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化

協同組合としての役割を発揮する土台として、持続可能な収益性や経営の健全性確保に取り組むとともに、デジタル化への対応をすすめます。

4 「食」「農」「地域」「J A」にかかる理解醸成に向けた取り組みの強化

食と農、地域を支える組織としての J A に対する幅広い関係者の信頼・共感を得て、「国消国産」の実践を通じた、消費者の行動変容を目指します。

今大会において、J A 高岡管内から優良生産者として3団体、
農業協同組合役員功労者として3名が表彰を受けました。

優良生産者表彰

農事組合法人 米コメ営農組合 (福田地区)
農事組合法人 北陸営農組合 (中田地区)
有限会社 スタッフーム (醍醐地区)

農業協同組合役員功労表彰

川 原 豊 (北般若地区)
加須栄 徹朗 (二上地区)
東 忠明 (能町地区)

(敬称略・順不同)



J A グループ

耕そう、大地と地域の未来。

有限会社
今城農園

「日本農業賞」富山県代表に選ばれる 富山県代表として全国審査へ



受賞を喜ぶ今城農園会長

農業経営に意欲的に取り組み、すぐれた功績をあげた農家や団体に贈られる「日本農業賞」の富山県代表に、醍醐地区の有限会社今城農園[代表取締役 今城隆之氏]が選ばれ、12月13日富山市で表彰式が行なわれました。

「日本農業賞」は J A 全中と NHK が主催し、毎年都道府県ごとにすぐれた取り組みを行なっている農家や団体を表彰しているものです。

富山県代表に選ばれた有限会社今城農園は、約60ヘクタールの農地で米やサトイモ、ニラなどを生産しているほか、栽培したハーブをつかったお菓子や紅茶の販売にも取り組んでいます。環境に配慮した肥料をつかいながら高い収益性と効率的な生産体制を築いていることや、母の朱美さんが中心となってハーブ製品の販売やドライフラワー教室に取り組むなど女性の活躍を重視している点などが、これからの富山県農業の進むべき道を歩んでいるモデル的経営であると大きく評価されました。この後開催される全国審査での受賞が期待されます。

children's farm 2021

食育は聞いたことあるけど、「食農教育」って何？

ＪＡグループでは、「食」がもつ多様な役割の大切さを伝える「食育」をさらにパワーアップして、「食」を支える根本である農業に関する知識・体験も含んだ「食農教育」の大切さを伝えています。

食育 + 農業 = 食農教育

ＪＡグループが取り組む食農教育は、食べる、という人間にとって大事な行為そのものだけでなく、その背景にある動物や植物の「いのち」も感じていただき、子どもはもちろん大人にも、日本の豊かな自然や四季の尊さ、農業の果たす役割をお伝えし、「食」と「農」との目には見えない強いつながりを学んでもらうことに大きな特徴があります。



©みんなのよい食プロジェクト

大根収穫

12月14日(火)
木津小学校 2年生・5年生



12月2日(木)
みつば保育園 年中・年長児



令和3年度「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 富山県審査

令和3年度「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールには、県内の小中学生から3,331点の応募があり、それぞれ富山県審査が行なわれました。

審査の結果、JA高岡管内から作文部門で高岡市立牧野中学校2年ファティマ ファリハさんが最優秀賞に選ばれました。ファティマさんの作品はその後全国コンクールに出品され、みごと優秀賞を受賞しました。図画部門では、高岡市立五位中学校が学校奨励賞に選ばれました。

全国コンクール作文部門 優秀賞 〈富山県審査 最優秀賞〉

田と米の大切さ

高岡市立牧野中学校2年
ファティマ ファリハ



「絶対優勝。絶対優勝するぞー。おー。」とグラウンドに響き渡る威勢のいいかけ声。雲一つない青空。どこまでも続く田。給食前の暑い、熱い応援練習だった。グラウンドには、カレーの匂いも広がり、食べなくなった。

給食の時間、みんなはカレー、私は宗教関係で弁当を開いた。すると、友達が集まり、弁当をのぞいた。「米粒、細くない?」「すごい!初めてみた。」

と声を立てた。私の食べている米は、日本の米ではなく、私の母国のパキスタンの米だ。細長く、ちがう味でその米にしかない特徴がある。米はおいしく、いつ食べても、命の綱のようなものに感じられる食べ物だ。なぜ、みんなは、知らなかったのだろうか。いろいろ疑問をもち、考えてみることにした。

以前私は、米について勉強したことがあった。米一粒は、種まき、代かき、それから田おこし、田植えとみぞほし、稲かり、もみすりをしている。改めて見てみると、農家の方々は、一年以上もの月日、そして朝から晩までをかけてくださっているからこそ食卓に米があることなどいろいろと思ひ出された。

家に帰って私は、「世界に誇る日本の米」を夕食の話題に取り上げた。母は、「水の王国」と呼ばれる日本は、昔から米作りがとつてもさかんで、いろんな工夫・公害・苦難を乗り越えて、現代の米にたどりついたことは、学生のころに勉強したことだったらしい。でも日本の食料自給率は、四十%で四十年前に比べて約三分の二に減ったのは、なぜだろうか。いろんな思いを持ちながら、次に味比べをして

みた。日本の「富富富」、「コシヒカリ」、パキスタンで人気の「バースマティ」やイタリアの「アルボリアライス」というご飯を炊いて食べてみた。炊いて口に一口入れようとすると、母は、世界の米の品種の画像を調べてみせてくれた。その画像は、世界の寒い地域、暑い地域の米を見た。世界の米は、九つの米の品種に分けられているらしい。「ブラックライスやジャスミンライスなど」知らない米だらけだ。本当に世界の米の種類の量を見てビックリした。口の中に一口入れると、口の中に味がじんわり広がり、おいしかった。どの国の米を食べても、各地の米の環境、努力など目に見えた気がした。この一粒一粒に長い歴史、文化、時間がかかったにちがいない。ステイブ・ジョブス氏は、「想いを形にして、想いを言葉にして、想いを伝達する。いくら素晴らしいものを作っても伝えなければならぬ」と語る。きつとこの米も。米をみながらふと思った。

今、世の中を見返せば、生活スタイルが大きく変化し続けている。そんな中、農業以外に仕事をもつ兼業化が進み、農業をつぐ若い人が少なく高齢化が大きな課題だ。何ができるだろうか?私にどれがおいしいか、食べ比べる資格があるのか。人々の欲でできた現代、「田と米」の意識は、失っていないのか。

この体験がきっかけで、私は、身近にある「田と米の大切さ」についてもっと理解が深まった。現代人の私は、「水の王国」に住んでいる外国人だからこそ、感じられた大きな財産に思える。これからは、米一粒一粒に感謝の気持ちを持ち、弁当・米を食べるときは、残さず食べたい。将来は「米の大切さ」、「米の魅力」を広める一人にもなりたい。最後まで食べ、私、私たちにできることがあれば、進んで取り組みたいと思う。

命の源である「米」。地球の限りある資源の中で将来、確保するためには、日本いや世界の人々が一つになって考える時が来ているのでは、ないだろうか。

(原文のまま掲載しています)

JA高岡管内の富山県入賞者

■ 作文部門 ■

最優秀賞

ファティマファリハさん

〔牧野中学校2年〕

優秀賞

石岡 諒也さん

〔木津小学校5年〕

山崎 葵衣さん

〔国吉義務教育学校8年〕

石川 桜さん

〔牧野中学校2年〕

渡邊 楽さん

〔五位中学校3年〕

努力賞

5点

■ 図画部門 ■

優秀賞

松原 輝さん

〔博労小学校3年〕

森田 結実さん

〔中田中学校2年〕

努力賞

9点

学校奨励賞

高岡市立五位中学校



たのしい家庭菜園

家庭菜園に適した野菜の選びかた4つのポイント

1 多く消費する重要野菜



常時たくさん消費する野菜は、家計面でも大助かり。面積にゆとりのある菜園では、まさに立役者

2 とりたての新鮮な味・色を楽しむ野菜



野菜の第一の魅力は新鮮な味。家庭菜園に欠くことのできない種類。野菜がこんなにおいしいものとは。感激！

3 店頭では容易に求められない珍しい野菜



ファッショナブルな外来野菜。古くからあっても流通にのらなかった特色ある野菜も、家庭菜園なら自由に

4 少しの面積でほとんど一年中自給できる野菜



プランター1～2個で十分完全に自給できる野菜も多い。キッチンから0分の身近さが、意外に重宝です



12月
15日
(水)

新鮮な高岡産の冬野菜はいかが

農産物直売所あぐりっち出張販売

あぐりっちの出張販売が西部支店前で開催され、ダイコンやネギ、ハクサイなどの高岡産の新鮮な冬野菜を求めて多くの地域住民でにぎわいました。

西部地区の直売会員や国古地区の営農組織・青年部などの皆さんが高岡産の新鮮野菜を販売したもので、生産者と消費者が直接交流できる場として毎年好評を得ています。

買い物客は生産者との会話を楽しみながら、新鮮な冬野菜を買い求めていました。



新鮮な冬野菜がずらり



12月
16日
(木)

今季180品種 140万本の出荷を見込む

高岡産チューリップをPR

高岡市切花生産部会の須田龍矢会長と清都大祐副会長は高岡市役所を訪れ、角田悠紀高岡市長へチューリップの花束を贈り、12月15日から全国に出荷が始まった高岡産チューリップをPRしました。

バラエティーに富んだ多品種栽培と花持ちのよさなどで、全国の市場から高い評価を受けている高岡産チューリップ。須田会長は「今季は目標としていた『1億円産地』を達成できる見通しがつきました。今後は更なる高い目標をめざしていきたい。」と意気込みを語りました。



角田市長にチューリップの花束を贈る須田会長



11月
23日
(火)

地元食材の魅力を伝える

「高岡地場もんマルシェ」開催

ホテルシェフが地元食材をつかって腕をふるった特別メニューが味わえる「高岡地場もんマルシェ」がホテルニューオータニ高岡で開催されました。

これは、高岡市や市内の生産者・飲食店でつくる「農のめぐみ魅力アップ部会」とホテルニューオータニ高岡が、地元農産物の魅力を伝えることを目的に合同で企画したものです。今年で2回目の開催となり、J A高岡管内からは5生産者団体が参加しました。

会場中央のスクリーンには生産者による高岡産農産物の紹介動画が映し出され、来場者は料理を堪能しながら地元の安心安全で新鮮な農産物への理解を深めました。



大きなスクリーンで地元農産物の魅力を伝えます



双子座

5/21～6/21

【全体運】つい、うっかりしてしまいがち。安全点検はしっかりと。いつも使う物は特に入念に手入れをしておきましょう

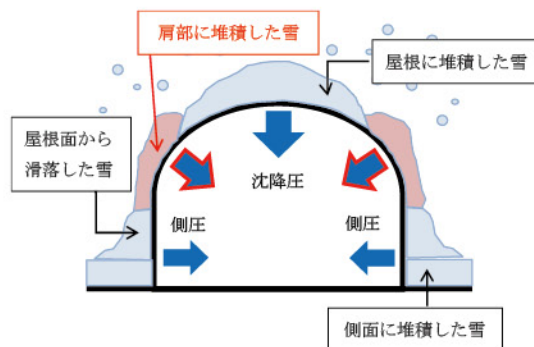
【健康運】記録にこだわらず運動を楽しんで 【幸運の食べ物】チョコリ

パイプハウスの雪害対策

●ハウスが受ける力

雪が真下に降り積もる場合、ハウスの屋根に堆積する雪の荷重に加え、側面に堆積した雪や屋根から滑落した雪による側圧がかかります。

さらに積雪が進むと、ハウス**肩部に堆積した雪**の沈降圧がハウスを圧迫し、倒壊の危険性を高めます。



●ハウスの雪害対策

- 融雪型・耐雪型でないハウスは、積雪前にビニールをはずしておきましょう。
- 屋根上の遮光・防風ネットは雪の滑落を阻害するので、速やかに除去しましょう。
- 冬作として野菜等栽培しているハウスは、ハウス内に耐雪支柱等を設置し、補強しましょう。
- 散水による融雪を行う場合には、事前に排水路の整備・清掃を行い、積雪前から散水を行いましょう。
- こまめにハウス横の除雪を行いましょう。とくに連棟ハウスの場合はハウスの間に屋根面から滑落した雪が単棟ハウスより早い段階で増えるので注意しましょう。
- 急激な積雪など、緊急時にはビニールを切ってハウスの倒壊を防止しましょう。
- タイバーを設置することでハウス自体の強度を高くしましょう。



●作業時の安全対策

- 作業は万が一に備え、複数人で行うようにしましょう。
- 足場や高所からの転落に注意しましょう。
- 落雪には十分注意し、ヘルメット等を着用しましょう。
- 作業時には携帯電話を持ち歩き、常に連絡を取れるようにしておきましょう。

作業は安全第一で、
慌てずに行いましょう！



ご不明な点がございましたら、担当指導員にご相談ください。

年末年始営業のご案内

	12/28 火	12/29 水	12/30 木	12/31～1/3 金～月	1/4 火	1/5 水	1/6 木	1/7 金
農機センター	通常 営業	通常 営業	通常 営業	—	通常 営業	通常 営業	通常 営業	通常 営業
農産物直売所 あぐりっち各店 ※1	通常 営業	通常 営業	通常 営業	—	—	—	—	通常 営業
資材センター ※2	通常 営業	—	—	—	—	—	通常 営業	通常 営業

※1 あぐりっち佐野店(8:30～16:00)、矢田店(9:00～12:00)、戸出店(8:30～15:00)、アグリピア店(8:30～15:00)は通常通り営業いたします。

※2 資材センター佐野・戸出は2月末まで日曜、祭日休業、営業時間は8:30～17:00です。資材センター国吉は3月から営業します。(1月と2月は休業)

令和3年度 高岡市農林水産業功労者表彰

11月19日(金)高岡市役所で令和3年度高岡市農林水産業功労者表彰式が行なわれ、JA高岡管内から8個人1団体が表彰を受けました。



受賞者は次の通りです。

個人

宮本 秋二 (北部地区)	田島 利信 (立野地区)
山口 一郎 (二上地区)	吉川 正邦 (東五位地区)
水落 康次郎 (守山地区)	浅野 弘美 (中田地区)
柿田 友夫 (福田地区)	大嶋 敏 (是戸地区)

団体

夏住営農組合 (醍醐地区)

(敬称略・順不同)

組合員と語るタベ 2年ぶりに開催



活発な意見交換が行なわれました

11月29日(月)から12月14日(火)にかけて、組合員と語るタベ(地区別座談会)が、23会場で開催されました。

座談会には総代、生産組合長、青年部・女性部・フレッシュミセスの代表らが参加し、令和3年度上半期の業務報告や令和3年産米の作柄概況などについて報告されました。

今回は、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じたうえで開催されるとともに、報告事項については、動画にて説明が行なわれました。

動画による説明後には意見交換の時間が設けられ、参加者からは農業をめぐる情勢や令和4年産米の生産目標数量などについて多数の質問が寄せられ、常勤役員と活発な意見交換が行なわれました。

愛の米ひと握り運動 44年目を迎える



福井女性部長(左)から尾崎理事長へ目録贈呈

J A高岡女性部愛の米ひと握り運動の贈呈式が11月26日(金)高岡J A会館で開催され、福井女性部長は高岡まこと銀行の尾崎理事長へ越中高岡万葉米220kgの目録を渡しました。この愛の米ひと握り運動は、「実りの秋」の喜びを地域の皆様とともにわかちあいたいという女性部員の「心」をお米にかえて贈呈しているものです。

今年もこの贈呈式に、万葉米をお贈りする11か所の施設の関係者にも同席をお願いし、尾崎理事長から万葉米が手渡されました。

また、地域の高齢者に「お元気ですか?何か困ったことはありませんか?」とひと声かける運動もあわせて行なっています。「一人は万人のために万人は一人のために」の気持ちを大切に、地域のきずなを深めていきます。

TAKAOKA HOT LINE

手芸講習会で来年の干支の押し絵づくり



丁寧に作りあげていきます

11月23日(火・祝)全女性部員に募集をかけて5回目の開催となった女性部手芸講習会には、60名あまりの参加がありました。各支部から女性部員が集まり親睦を深め、よりよい女性部活動をすすめる場として開催したものです。

支部長がそれぞれ指導役になり、来年の干支「トラ」の押し絵を作りました。「目の位置でトラの印象が決まるから慎重にね」「トラの縞模様のシールはピンセットを使うとラクにはがせますよ」など支部長のアドバイスのおかげで、全員が一時間かからずして作品を完成させることができました。

参加者は「コロナ禍で集まる機会が少なかったけれど、久しぶりにみなさんと会えてうれしいです。おとし作ったねずみ、昨年作ったうし、そして今年作ったトラと3つ並べて飾ります」と話しました。

アグリチャレンジ2021開催



大型農機に熱い視線が注がれました

富山県J Aグループが主催する「アグリチャレンジ2021」が12月10日(金)・11日(土)富山産業展示館テクノホールで開催され、農業機械や肥料、農業関連のおよそ40社がスマート農業に対応した最新機種など約500点を展示しました。

米作りを巡る環境が厳しさを増す中、担い手経営体向けのICT・IoT技術を搭載した農業機械や生産資材コスト低減に役立つ資材の提案や展示、園芸作物を加えた複合経営に関する情報発信が行なわれました。

あわせて「大区画水田圃場における、たまねぎ等高収益作物の省力機械化一貫体系の実証」と題した講演があり、複合経営での収入増加が期待される内容に来場者は耳を傾けていました。除雪用の幅広のバケットを付けたトラクターや家庭用小型除雪機にも注目が集まっていました。

今年も「木津だいこんトレイン」がお目見え



青年部佐野支部 大根収穫



悪天候の中でも息もピッタリの「木津だいこんトレイン」

あぐりっちで販売され好評の「佐野越漬け大根」に使用する「木津だいこん」の収穫作業が木津地区の圃場で11月27日(土)から始まりました。

青年部佐野支部が、越漬け大根用の大根生産の大部分を担い毎年収穫しており、まだ暗闇に包まれている早朝5時頃から自動車のライトで圃場を照らしながら作業を進め、1日約1.5トンの大根を収穫し、加工場に運搬して洗いの作業までを行ないます。

12月4日(土)の収穫作業には盟友約20人が集まり、圃場から車に大根を運ぶ作業では、盟友が横一列になって大根の入ったコンテナを運び恒例の「木津だいこんトレイン」がお目見えし、悪天候の中でも息もピッタリで共同作業を行ないました。

収穫作業は12月18日(土)まで計7回行ない、約12トンの「木津だいこん」を収穫しました。

一本一本ていねいに加工作業



佐野つけもの教室 越漬け大根作業



一本一本手作業で

佐野つけもの教室のメンバーは、11月上旬から越漬け大根の加工作業を開始しました。きれいに洗って皮をむいた木津大根を4日間塩漬けたあと、越で本漬けて販売しています。あぐりっち佐野店では今年から4kg、8kgのほか、すぐに食べることができる2kgも新たに販売し好評を得ています。またインターネットの普及に伴い、まったく知らないところからも注文が届きます。

佐野つけもの教室代表の福井和美さんは「加工作業は体力勝負。ずっしりと重い重石は体力がないと運べません。メンバーは風邪をひかないように、腰を痛めないように声をかけあって気をつけて加工作業をしています。今年の木津だいこんは例年にも増して生育がよく、男性陣にも時々手伝ってもらいながら、今年もおいしく漬かりますようにと心を込めて和気あいあいと加工作業をすすめています。」と話します。

高岡産の農産物を味わって



青年部 実りの秋贈呈運動



高岡産の安心・安全・新鮮な農産物を届けました

青年部の「実りの秋贈呈運動」が12月2日(木)高岡愛育園で行なわれ、青年部役員3名と女性部長が参加して、子どもたちに高岡産の安心・安全・新鮮な農産物を贈呈しました。この運動は、青年部員が丹精込めて育てた農産物を子どもたちに届け味わってもらうことで、地産地消や高岡産の農産物について理解いただくことを目的に取り組んでいるものです。

今年は、西部・二上・守山・国吉・小勢・立野・石堤・能町・太田・東五位支部が参加し米やもち米、ダイコン、白菜、カブ、ネギ、サツマイモなどを贈呈しました。

また、今年もコロナ禍の影響で、毎年恒例の青年部・女性部合同の訪問活動ができなかったことから、女性部はエコープ野菜ジュースや使い捨て子ども用マスク、一足早いクリスマスプレゼントを贈りました。

富山県代表として発表



J A 東海北陸青年大会 審査会



富山県農協会館内のオンライン視聴会場

11月20日(土)金沢市の石川県農業会館で、令和3年度 J A 東海北陸青年大会審査会がオンラインで開催されました。今年もコロナ禍の影響により事前に撮影したビデオ映像を大会事務局に送付し、その映像を審査するかたちで大会が行なわれました。

この大会は「青年の主張の部」と「組織活動実績発表の部」の2部門で行なわれており、当青年部の橘和裕副部長が富山県代表として「組織活動実績発表の部」に出場しました。

橘副部長は、「地域をつないでいくのは おわっちゃやちゃ」と題して、J A 高岡青年部が取り組んでいる地域貢献活動の中の3つ「佐野の木津だいこん」「太田のさつまいも」「立野の獅子舞競演会」を紹介し、地域の特産品と地域のきずなを守りつないでいることを発表しました。審査の結果、J A 高岡青年部は優秀賞、最優秀賞には静岡県が選ばれました。

わがやの
アイドル

戸出春日(北般若地区)

は せ が わ り こ は る き ふ く し
長谷川 理子さん(8歳) 春輝くん(6歳) 福志くん(3歳)

【父：達也さん 母：容子さん】

理子さんはからだを動かすことが得意で、特に体育の授業が好きです。クラスのなわとび競争では、理子さんは最後まで前とびを続けて、何度も1位になったことがあります。お母さんが料理しているときに弟の福志くんをだっこしたり、皿を運ぶ手伝いをしてくれ、お母さんはとても助かっています。

世界各国の国旗を見て国の名前を当てるのが得意な春輝くん。保育園で国旗のカードに興味を持ってから、家でもオーストリアやチリなどたくさんの国旗と国名を覚えるようになりました。

福志くんはレゴブロック遊びに夢中で、飛行機を作るのがお気に入り。お母さんの料理が大好きで、「ごはん、食べたいなあ〜」という福志くんのかわいらしい話しぶりに家族みんなが癒されています。

高岡タイムトラベル

写真提供・お話

常国(中田地区)

太田 正樹さん



田植えの様子



稲刈りの手伝い

高岡市中田地域生涯学習推進協議会が「中田写真誌～地域の歴史と文化を後世へ～」(令和3年発刊)を作成するときに、住民から寄せられた写真です。

上は中田国民学校高等科の女子生徒(現在の中学生)が田植えを行なっているときの写真です。「神饌田」という表示が見られることから、神前にお供えする稲の田植えだと思われます。

下は昭和19年の秋に、中田国民学校高等科の女子生徒が稲刈りの手伝いをしたときの集合写真です。

私が生まれる前の時代ですが、中田地区の昔の風景や建物が写真から伺い知ることができて興味深いです。



越中万葉 高岡みそ

高岡産コシヒカリと高岡産大豆「えんれいのそら」、そして検査済の井戸水と塩のみで作った無添加の高岡みそです。無添加なので、みその中の酵母や乳酸菌が元気いっぱい働いていて、暖かい時期にはみその袋が膨らむほどです。味はまろやかで、みその風味が口いっぱいに広がります。

製造担当者によれば、麹菌は活動とともに発熱しますが、発熱の温度が高いと菌自体が死んでしまうので、40℃を超えないように温度を管理するのがとても難しいそうです。

風味が何よりも大切なみそは、冷凍保存すれば風味も極力損なわず、色も変わりにくくなります。みそは塩分濃度が高いため冷凍庫で保存しても凍ることはありません。すりみそタイプも取り扱いしています。ぜひ一度ご賞味ください。



麹造り専用の部屋



高圧の蒸気で20kgの米を10分で蒸す



あぐりっち各店で販売中

パズル?

頭の体操

出題◎ニコリ

12月号の答え

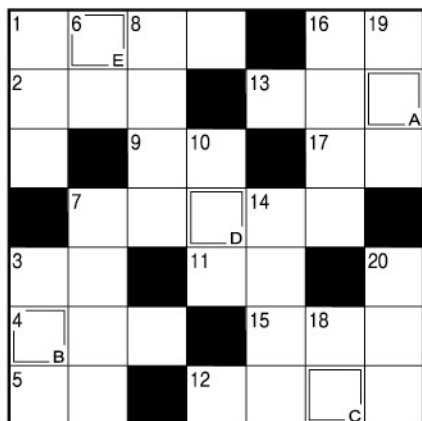
A B C D E

プレゼント

応募締切

1/25

※



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

ヨコのカギ

- 1月の第2月曜日は一日の国民の祝日です
- 旅支度で、旅行かばんに――を詰めた
- 下手な鉄砲も――撃ちや当たる
- 北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
- 水が湿って軟らかくなった土
- これが三つで三振
- 土を盛り上げて作ります
- 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
- 「住めば都」とか「猫に小判」とか
- 果物――を使ってリンゴをむいた
- 遠回りをする事
- 初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
- やっぱり自分の――が一番落ち着くなあ

タテのカギ

- オイルショックともいわれる――危機
- 分度器で測ります
- 栗の実のトゲトゲ
- 春の七草の一つ。ダイコンのことです
- 遊園地で――コースターに乗った
- おでんに添える黄色い薬味
- 年下の女きょうだいのこと
- 屋外で行うことも多い教科
- ミカンのものは手でむけます
- おしゃれな――でランチを楽しんだ
- 「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば

景品

正解者の中から10名に匠がつくった麴なべの素(鶏だし・50g)1袋をプレゼント。素材の味を引き立てる鍋の素です。



応募される方へ

お寄せいただいたおたよりは「おたよりコーナー」で紹介させていただくことがあります。お名前を掲載しますので、匿名を希望される方はその旨を書いてください。ペンネームも受け付けます。応募の際の個人情報等は景品の発送およびJ Aからのご案内にのみ使用いたします。

ハガキの送り先

〒933-8502 高岡市あわら町1-1

JA高岡 クロスワードパズル係

- クイズの答え ●住所 ●郵便番号 ●氏名(ふりがな) ●年齢 ●電話番号
- 今月のおたよりテーマ「わたしの冬の楽しみ」をお書きそえください。

おたよりコーナー

お題 2022年チャレンジしたいこと

1万歩以上毎日歩くことです。コロナのせいで、旅行が中止となっているので、下肢筋力をつけたいです。(真利子さん)

健康のため、2020年から煙草をやめました。2022年はお酒もやめたいと思います。(K.Tさん)

剣岳登頂です。早月尾根を歩いて日帰りで登山します!ただいま、脚力UPのためジムトレーニング中です。(やまちゃんさん)

富山マラソンに挑戦します。(益子さん)

仕事から離れて専業主婦となった今、これまでできなかった旅行などを楽しみたいです。(タカさん)

読書です。何かと忙しく本を読む時間がとれていませんでしたが、寝る前の10分、15分でも読書に充てたいと思います。読書で日常のストレスを発散します!(なるたいさん)

パークゴルフで優勝したいです。(久義さん)

編集後記

新年明けましておめでとうございます
今号から「JA高岡広報誌[t-jan]」は誌面の一部リニューアルして発行いたしました。今年もよろしくお願い申し上げます。2022年は十干が「壬(みずのえ)」、十二支が「寅」の年にあたるので、干支は「壬寅(みずのえとら)」になります。さて「壬寅」にはどんな意味があるのでしょうか。「壬」は「妊に通じ、陽気を下に妊(はら)む」、「寅」は「陳(ミミズ)に通じ、春の草木が生ずる」という意味があることから、「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージです。2022年こそ新型コロナを克服し、笑顔のあふれる時代となるよう願うのみです。(エリママ)

御隠居と熊さんの「ぜい・きん・小話」

高岡税務署

―確定申告は、ぜい、ご自宅から―

御隠居 明けましておめでとう、熊さん。

これは少ないがお年玉じゃ。

熊さん ありがとございやす。ところで

御隠居、正月と言えば、もうすぐ確定申告でやんすねえ。医療費の支払いがたくさんあって、今年も確定申告が必要なんですよ。

御隠居 そうか、ところでお前さん、確定

申告書は自分で作成できるのかい？

熊さん それがでやんすね。あつしはこれまで、確定申告会場で相談しているんですよ。会場は混雑しているし、密になるのが不安でやんす。

御隠居 熊さんや、混んでいる申告会場に

なんか行かんでもな、自分で申告書は作成できるんじや。感染症リスクを避けるためにも、自宅からの申告に挑戦したらどうじゃ。

熊さん 自分で作成するんでやんすか？どうすれば良いんでやんすかね。

御隠居 申告書は、パソコンやスマートフォンから、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、意外と簡単に自分で作成することができるぞ。

熊さん 政府もデジタル化推進とか、言ってやんすからね。

御隠居 そうじゃ。「確定申告書等作成コーナー」なら24時間利用できるし、自動で計算してくれるから、計算間違いもなくて安心じゃ。

熊さん スマホやパソコン入力の方法なんぞ、あつしは自信がないでやんす。

御隠居 国税庁ホームページのインターネット番組「WebTax-TV」では、

確定申告に関する番組を紹介してあるぞ。このほかにも、YouTube「国税庁動画チャンネル」では、確定申告関係動画「自宅からe-taxをはじめよう」を公開して、確定申告をe-taxで行う方法の概要を紹介してあるぞ。

熊さん なるほど。ということは、自宅等から確定申告書をe-taxで送信すれば、混雑した申告会場に出向くことなく、手続き完了というわけでやんすね。

御隠居 そのとおりじゃよ。

熊さん それでも、自分一人の力で申告書を作るか心配でやんす。

御隠居 申告書の作成で困ったときは1月中旬から開設される「税務相談チャットボット」に相談するとよいぞ。質問を入力すると、AIを活用した「税務職員かたば」が答えてくれるんじや。チャットボットで解決しない場合は、国税庁ホームページの「タックスアンサー」を利用するか、最寄りの税務署に電話すると「確定申告コールセンター」で問い合わせができるぞ。

熊さん 分からない事も気軽に質問できるなら安心でやんすね。では早速、うちへ帰って「自宅からe-tax」にチャレンジでやんす。

御隠居 熊さん、これ、待ちなさい。お年玉を忘れておるぞーやれやれ、今年も先が思いやられるのう。



ぞくさい掲示板

厚生連

超高性能レーザー（ルミナスパルス120H）での

前立腺と尿路結石の治療を開始②



厚生連高岡病院
泌尿器科診療部長
四柳 智嗣

このたび当院では内視鏡手術に使用するレーザー機種を更新し、ルミナスパルス120Hという超高性能な最上位機種を導入しました。非常に高出力パワーが出せること、新技術であるMOSES（モーゼス）テクノロジー、レーザー設定を多彩に変更して使えることが特徴です。機械の性能は素晴らしい、自動車で例えるならばF1マシンです。使いこなすには十分な知識と技術が必要です。非常に高額のために国内ではまだあまり普及していません。しかし、

これにより前立腺肥大症や尿路結石症の内視鏡手術の効率が劇的に改善し患者さんの利益につながるため、富山県では初めて当院で導入されました。

令和3年7月から前立腺肥大症にMOSESを使ったHOLEP、MOLEP（モーレップ）を始めました。MOLEPはHOLEPをさらに超える治療成績が海外から報告されており、さっそく当院でも開始しています。これまでのHOLEPよりさらに良好な術後経過をたどっています。

MOLEPはまだ新機種を導入する施設が少ないこともあり、日本でも数か所で行われていない治療で北陸では当科でのみ受けられます。もちろん保険適用はあり、従来のHOLEPと患者さんの負担は同じです。

MOSES技術は尿路結石症の内視鏡手術にも応用され、結石の破碎効率を格段に

向上させます。当科はこれまでも北陸随一の結石治療の設備を有しており、ほかの病院では治療が困難な難治性結石など、多くの手術実績（病院情報局<http://hospital.jp/>）をあげていますが、MOSESを使用することでさらに治療効果の向上、再発率の減少が期待されます。

前立腺肥大症や尿路結石症はがんとは違い、生命に直結しない・・・と思われていますが、腎機能の低下、細菌感染、睡眠不足など生活の質の低下につながり、晴れ晴れとした生活を送れなくなったり、生命にかかわる重大な問題を引き起こしたりすることもあります。当院には、他の病院で「手術できません」「治りません」「一生カテーテルを使ってください」といわれた患者さんが多数来られますが、多くの場合は治療できることが多く、「もつとはやく来ればよかった。これまでの数年間はなんだったのか」と言われることも頻繁にあります。

手術支援ロボット「ダヴィンチXi」、超高性能レーザー「ルミナスパルス120H」を使った手術で多くの患者さんの健康維持に貢献するだけではなく、手術に至る前の治療を重視し、病状の進行リスク考慮しながら、患者さんの希望を取り入れた多彩な治療の選択肢を患者さんと共に決めて、納得のいく、安心、安全、満足の医療を提供できればと考えています。高岡医療圏の方も、遠方の方も高岡市永楽町、厚生連高岡病院でお待ちしております。



1月行事予定

1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	給油所お客様感謝デー 万葉米特売日 (あぐりっち各店)
9	日	
10	月	
11	火	万葉米特売日 (支店・地区センター・生活センター)
12	水	
13	木	税務相談日
14	金	
15	土	
16	日	学生服採寸会(伏木支店)
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	税務相談日
21	金	
22	土	給油所お客様感謝デー
23	日	
24	月	定例理事会 監事会
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	学生服採寸会(JA会館)
30	日	
31	月	

理事会だより

● 第30回定例理事会

(令和3年11月24日開催)

① 協議事項

第1号議案 役員賠償責任保険継続加入の件

役員賠償責任保険へ継続加入することを決定しました。

役員賠償責任保険は、役員の業務に対する損害賠償請求に起因する損害(損害賠償金や訴訟費用)の補償を目的とする保険で、平成14年度から継続加入しています。

第2号議案 旧六丁目支店事務所解体工事実施の件

旧六丁目支店事務所の解体工事の実施を決定しました。

旧六丁目支店事務所は、令和元年度にATMを廃止したことから、遊休資産となっているものです。

第3号議案 出資口数減少承認の件

定款の規定に基づく出資口数の減少を承認しました。

定款では、組合員は、事業を休止したとき、事業の一部を廃止したとき、その他やむを得ない理由があるときは、理事会の承認を得てその出資口数を減少することができると規定されています。

② 報告事項

(1) 営農部関係

① スマート農機展示会の実績について

- ・開催日：令和3年11月12日(金)・13日(土)
- ・来場者：201人、供給台数：40台、供給金額：35,031千円(税込)

② アグリチャレンジ2021(担い手農業機械展示会)の開催について

- ・開催日：令和3年12月10日(金)・11日(土)
- ・場 所：富山産業展示館(テクノホール)西館・東館 富山市友杉1682
- ・主 催：富山県JAグループ・JA全農とやま

③ 令和3年度大豆の荷受実績について

- ・荷受合計562t(えんれいのそら231t・シュウレイ331t)

(2) 総務部関係

① 令和3年度年末年始の営業について(前月号18ページ上段に記載のとおり)

② 労働組合からの要求について

③ 管理職の人事異動について(本ページ下段に記載のとおり)

(3) 金融部関係

① 令和3年度第4四半期余裕金運用計画額及び運用方針について

(4) 共済部関係

① 令和3年度JA共済コンプライアンス点検結果について

(5) 経済部関係

① JA高岡自動車展示会の実績について

- ・開催日：令和3年11月20日(土)・21日(日)
- ・来場者：101人、供給台数：13台、供給金額：16,796千円(税込)

(6) 令和3年度組合員と語る夕べの開催について

- ・開催日：令和3年11月29日(月)～12月14日(火)
- ・会 場：23会場
- ・項 目：令和3年度上半期の業務報告、令和3年度産米の作柄概況、令和4年度以降のカントリーエレベーター利用料金、令和4年度産米の生産数量目標の見通し

協同のあしあと

※()内の数字は前年同期比

令和3年11月末現在

正組合員 7,176人(△59人) 准組合員 9,261人(△250人)

出資金残高	27億5,632万円(△227万円)	貯金残高	1,821億1,440万円(44億1,730万円)
販売品受入高	21億6,121万円(△4億9,381万円)	貸出金残高	300億7,832万円(16億9,877万円)
購買品供給高	20億7,260万円(1億2,587万円)	長期共済新契約高(保障)	215億9,788万円(△63億990万円)

職員人事異動

令和3年12月1日付

新 任 (旧任)	氏 名
経営管理部長 兼 審査課長 (経営管理部長)	澤 辺 浩 之
審査課 課長補佐 (融資運用課 課長補佐)	宮 森 祐 輔
融資運用課 課長補佐 (佐野支店 副支店長)	浦 島 卓 郎



JA高岡 ウィンターキャンペーン

① 定期貯金 特例金利

ATM・ネットバンクからのお預け入れ

対象者	新規でお預け入れの個人の方	預入金額	お一人さま：純増50万円以上 (1円単位)
対象貯金	スーパー定期貯金 ATMからの預入：適用金利 0.03% (税引後0.023%) ※ATMの入金紙幣限度枚数は1回あたり100枚です。 個人ネットバンクからの預入：適用金利 0.05% (税引後0.039%)	預入期間	1年

※ネットバンク画面から「ウィンターキャンペーン定期」を選択すると、特例金利が適用されます。
(この場合、50万円以上のお預け入れが必要です。)



実施期間
令和3年11月1日(月)～
令和4年1月31日(月)まで

② QUOカード進呈!!

新規でご契約

対象者	新規で対象取引をお申し込みされた方	対象取引	JAカード・個人ネットバンク*
対象取引	年金振込 (58歳以上の予約含む)・ 給与振込 (予約含む)・ 個人向け国債 (500万円以上)	進呈商品	対象取引 × 1枚  ▲クオカード¥500円分

※複数申込の場合は申込口数分を進呈します。
 ※JAカード・個人ネットバンクをWEB申込された場合は申込完了画面等を確認させていただきます。

いつでも、どこでも、手軽で便利!

インターネットにアクセスするだけで振込や照会等のサービスが利用できます。

※1 利用可能時間、利用可能な環境、サービス内容の詳細等はJA ネットバンクホームページをご確認ください。

お申込はこちらから





<https://www.jabank.jp/>



※各商品の詳細は、店頭またはホームページでご確認ください。

JA 高岡 住宅ローン

新築 土地購入 リフォーム 借換

他金融機関でお借入中の目的型ローンの借換
(例) 教育ローン + マイカーローン + 奨学金 + etc.

10年固定金利特約

【対象期間】2022年3月末日まで資金実行のできる方

最軽減金利
(保証料込)

年 0.80 %

新規取扱手数料 無料!!

保証料は金利に含みます!!

【金利軽減条件】 ※店頭金利 年1.20% (保証料込)

給与振込 (自動送金含む) をいただける方 または 当JA正組合員の方 (ご家族の方)

※特別金利の対象になる住宅ローンは、富山県農業信用基金協会の保証付住宅ローンで、保証料利息方式 (金利に保証料を含めてお支払いいただく方式) の10年固定特約型となります。
 ※分割後取扱保証料は、お客様からJAへお支払いいただく利息の中からJAが富山県農業信用保証協会へ支払います。

スマホ&パソコンでもお申込み可能!

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ
(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)

JA高岡

検索



1月の万葉米特売日は



あぐいっちは
1月8日



万葉米5kg
1,980円 (税込)



万葉米10kg
3,780円 (税込)



万葉ごはん 12個入
1,540円 (税込)

ご注文はお近くの支店・地区センターまたは生活センター ☎27-8890

JA高岡 給油所

お客様感謝デー!

1月8日(土) 22日(土)

1月はボックスティッシュ 2箱プレゼント!

ガソリン(軽油)10ℓ以上
満タン給油のお客様に
ボックスティッシュ2箱プレゼント

四屋給油所・カーポート中田・戸出給油所



写真はイメージです

待ちに待った春到来! ご入学おめでとうございます

学生服専門スタッフが採寸します



学生服採寸会

● 日時・場所

1月16日(日) 9:00~16:00

JA高岡 伏木支店 (伏木古国府1-24)

1月29日(土) 9:00~16:00

高岡JA会館3階 (あわら町1-1)

◆公立中学校の制服は学校の規格どおりであれば、どこで購入するかは自由です。学生服専門スタッフがお客様の進学する中学校の規格をアドバイスいたしますのでご安心ください。

◆買い替えや洗い替えをお考えの在校生の方もどうぞお越しください。

お問い合わせは 生活センター (TEL 27-8890)

高岡税務署
からの
お知らせ

パソコン・スマホで確定申告!

税務署の申告会場は大変混雑します



65万円の青色申告特別控除を受けるには・・・

◎事業所得(農業を含む)・不動産所得(事業的規模)について、青色申告をされている方は、正規の簿記の原則での記帳に基づき作成した貸借対照表と損益計算書を申告書に添付し、申告期限内にe-Taxで申告をすることで、65万円の青色申告特別控除を受けることができます。

<方法1>

農業簿記などお使いになっている会計ソフトで、決算書と申告書を作成し、e-Tax送信する。

<方法2>

会計ソフトをお持ちでない方や会計ソフトに申告書作成機能がない方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から決算書と申告書等を作成し、e-Tax送信する。
(まずは、決算書の作成から行い、引き続き確定申告書を作成します)

動画で見る
確定申告は
こちらから!



『家の光』2016年12月号「野菜がうまい! おつまみ道場」より

調理/瀬尾幸子

サトイモのから揚げ

外はカリカリ、中はホクホク。
ビールで流し込めば、もうたまらん



手前の皿から時計回りに塩味、しょうゆ味、カレー塩味

作り方

- 1 サトイモは皮をむき、縦四つ割りにする。
- 2 小麦粉をまぶして、余分な粉をはらい落とす。
- 3 160度の油に入れて揚げ始め、浮き上がったら火を少し強めて、きつね色になるまで揚げる。
- 4 油を切って三つに取り分け、熱いうちに調味料(①~③)をまぶす。



皮をむいたサトイモに泥がつくと取れないので、よく洗い落としてからむく。

材料(2人分)

サトイモ……4個(300g)
小麦粉……大さじ1
後でまぶす調味料
①しょうゆ……小さじ1
②塩……小さじ1/4
③カレー粉……小さじ1/4
塩……小さじ1/4
揚げ油

暮らしをよくする情報がいっぱい! 『家の光』購読のお申し込みはお近くのJA窓口へ



JA配達灯油

キャンペーン期間
 令和3年 11月1日
 令和4年 2月28日
 応募締切：令和4年 3月5日(土)まで

富山県下 サックスキャンペーン

総勢 500名様に当たる!!

暮らしにいいものプレゼント!

A賞

富山県産和牛
肩ロースすき焼き用

富山県下
50
名様

※写真はイメージです

B賞

富山の牛豚使用
ハンバーグ8個

富山県下
150
名様

C賞

おかきセット
(歌づくし18g×18袋)

富山県下
300
名様

◎配達灯油50L お買い上げ毎に応募券を1枚進呈いたします

お問い合わせは／四屋給油所(☎22-7634)・カーポート中田(☎36-0195)・戸出給油所(☎63-3031)

JA高岡

取扱期間：2022年3月末まで

アグリマイティー資金(米価対策災害緊急資金)

新型コロナウイルス感染症により農業経営が悪化
(米価下落を含む)した農業者・農業法人が対象

ポイント1 実質金利負担 最長5年間 ▶ 0% ゼロ!!

※1

ポイント2 保証料負担 最長5年間 ▶ 0% ゼロ!!

※2

※1 お借入れから最長5年間、最大で0.5%までの借入れ金利をJAバンクが助成いたします。
※2 お借入れから最長5年間、富山県農業信用基金協会の保証を利用される方に対し、JAバンクが0.5%の保証料を助成します。

チェック

新型コロナウイルス感染症の影響により
農業経営の悪化が生じた先の運転資金

(例) ✓ 肥料・農薬・飼料・資材等の購入
✓ 賃金の支払い ✓ 賃借料の支払い 等

詳細は担当営農指導員または各支店窓口までお問い合わせください

Cooking

Handmade

SDGs

家の光

定価(税込)
●普通月号 629円
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 922円
●家計簿付き12月号 1,027円

家の光

基本生活に役立つ
心に残る
特集



家の光

家づくりの
心に残る
特集



Vegetable garden

Money

Health

楽しく! 豊かに!!

お申し込みはお近くの支店・地区センター または組織広報課 TEL 26-7410

発行元：JAグループ 家の光協会

今月号より表紙が
新しくなりました

作者 でこりん / イラストレーター
1987年生まれ、18歳で顔絵師を始め、現在三児の母。絵本・紙芝居・絵画教室など、子どもに関わる絵の仕事をしています。
クリエイティブスタジオ ROLE イラストレーターとしても活動中。